

高齢者等配慮等級(専用部分)5の仕様基準



部屋の配置

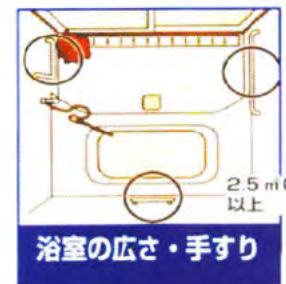
評価項目	仕様基準	等級			
		5	4	3	2
1 部屋の配置	特定居室(※1)と同じ階に配置すべき居室	●	●	●	●
2 段差	段差の高さ(右以外の全ての床は段差のない構造とする)	●	●	●	●
	勾配など	●	●	●	●
3 階段	段差	●	●	●	●
	勾配など	●	●	●	●
4 手すり	手すり	●	●	●	●
	手すり	●	●	●	●
5 通路出入口の幅員	通路の幅員(日常生活空間内)	●	●	●	●
	出入口の幅員(日常生活空間内)	●	●	●	●
6 居室・便所・浴室	浴室の広さ	●	●	●	●
	便所の介助スペース	●	●	●	●
	便器	●	●	●	●
	特定居室の広さ	●	●	●	●



階段の手すり



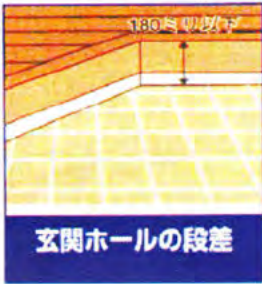
便所の手すり



浴室の広さ・手すり



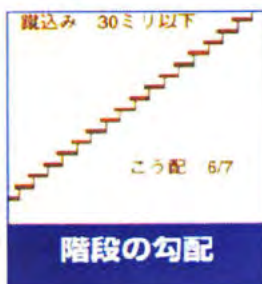
玄関の手すり



玄関ホールの段差



バルコニーの段差



階段の勾配



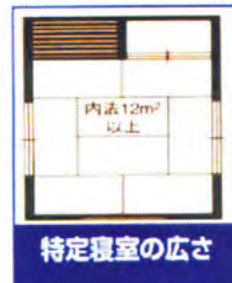
出入口の広さ



通路の広さ



便所の広さ



特定居室の広さ



洗面所の広手すり

※1 特定居室：現在または将来、高齢者が寝るために使う部屋
 ※2 単純段差：段差の一方が、他方から単純な状態で下がる段差
 ※3 エレベータ設置の場合などに限る